

2010年度

科目名	西洋史概説B		
担当教員	小林 典子		
配当	文財2・人社2	コード	13550
開期	後期	講時	月曜日3限
		単位数	2
授業テーマ	西洋史入門ールネサンスから現代までー		
目的と概要	遠くは古代ギリシャ・ローマに源を発し、現代まで悠々とながれるヨーロッパの歴史を、ルネサンス時代から現代までを概観します。ヨーロッパの歴史と文化がどのようなものであり、また、わたしたちの生活にどのような意味をもつのか。ヨーロッパ史のもつ、歴史的時間の限りない深さと広大さ、そして豊饒さを実感しえる授業にしたいと思えます。授業は建築・彫刻・絵画・都市などの数多くの視覚資料を、スライドやビデオなどの教材を用いて紹介しながらおこないます。		
成績評価法	学期末に提出するレポート(70%)+平常点や授業時のミニ・レポート(30%)		
テキスト	授業中に資料配布		
参考書	『<ビジュアル版>ヨーロッパの革命 二重革命の時代ーフランス革命と産業革命ー』(遅塚忠躬 講談社) 『山川世界史総合図録』および必要に応じて指示		
履修に 当たっての 注意・助言			
講義計画			
第1回	開講にあたって:授業プログラムとオリエンテーション		
第2回	書物の歴史と言説		
第3回	近代の夜明けとしてのルネサンス		
第4回	ルネサンス概念の成立		
第5回	ルネサンスの開花		
第6回	ルネサンスの成熟		
第7回	ルネサンス概念の検証と問題点		
第8回	ルネサンスを準備したもの(1) アラビア世界と「12世紀ルネサンス」		
第9回	ルネサンスを準備したもの(2) 十字軍と東方世界との交流		
第10回	もうひとつのルネサンス: ユマニスム(人文主義)		
第11回	近代市民社会の成立(1)		
第12回	近代市民社会の成立(2)		
第13回	「近代」がかかえる問題ー新世紀にむかっのさまざまな実験		
第14回	「ポスト・モダン」と現代		
第15回	まとめ		